

羽村動物公園への遠足（1・2年）

5月2日（火）に1・2年生合同で羽村動物公園に遠足に行ってきました。

初夏の日差しの中、グループごとに楽しく見学することができました。おいしいお弁当も食べて大満足でしたが、天気がよすぎたせいもあり、昭島駅から歩いて帰ってくるころには、疲れているお子さんもちらほら見られました。

入学から1か月しかたっていない1年生も、最後までよくがんばって歩きとおしました。また2年生も、上級生として1年生をリードしてがんばりました。

楽しみながらも、子供たちのよいがんばりが見られた1日でした。

「人権の花」運動（2年）

5月16日（火）に、現在、「人権の花」運動実行委員で本校第25代校長の石井登志枝先生が来校されて、2年生を対象に「人権の花」運動についてのお話をいただきました。

お話を聞いた後、2年生のみんなで協力して「人権の花」としてマリーゴールドをプランターに植えました。

自分たちで実際に水やりなどの世話をすることで、体感を通して命について学ぶことに取り組んでいきます。

この活動で、マリーゴールドと共に、命を大切にする心や「人権」についての意識を子供たちに育てていきたいと思えます。

東門のスロープの脇に咲いていますので、学校にお越しの際には、ぜひご覧になってください。

「水辺の楽校」の体験活動（4年）

5/18（木）に4年生を対象に「水辺の楽校」の体験活動を行いました。

普段何気なく見ている植物も、「水辺の楽校」のボランティアの方々に特徴や観察のポイントなどを教えていただくことで、より深く理解することができました。「『雑草』ではなく『野草』と呼んでください。」などの言葉から、身近な自然にも命や名前があることに気付いた様子でした。

今回は春の多摩川べりの様子を観察しましたが、今後、季節ごとの変化についても観察を通して理解を深めていく予定です。

「水辺の楽校」の皆様、ありがとうございました。また、よろしく願いいたします。

ほたる観賞教室（3年）

今年度も「水辺の散歩道」の方々のご協力のもと、5/25（木）に3年生を対象とした「ホタル観賞教室」を行いました。

3年生は事前に5/20（土）の学校公開で、竹村様より水辺の散歩道が整備されてきたこれまでの経緯や、ホタルの実態などについて授業の中でお話をいただきました。

「車いすの方でも直接ホタルを見に行くことができる。これは日本中探してもなかなかない、大変めずらしいことです。」というお話から、地域の方々が大切に守っている場所であることを学んでいました。

水辺の散歩道で、実際にホタルが光っている様子を見た子供たちは、とても感動し心に残ったようでした。

このような体験ができる環境にあることは、本当にありがたいことだと思います。ご指導いただいた「水辺の散歩道」の方々や、ご協力いただいた保護者の皆様方に心より感謝申し上げます。